



登米地域の稲作通信 第4号

令和7年6月23日発行

宮城県米づくり推進登米地方本部

宮城県登米農業改良普及センター

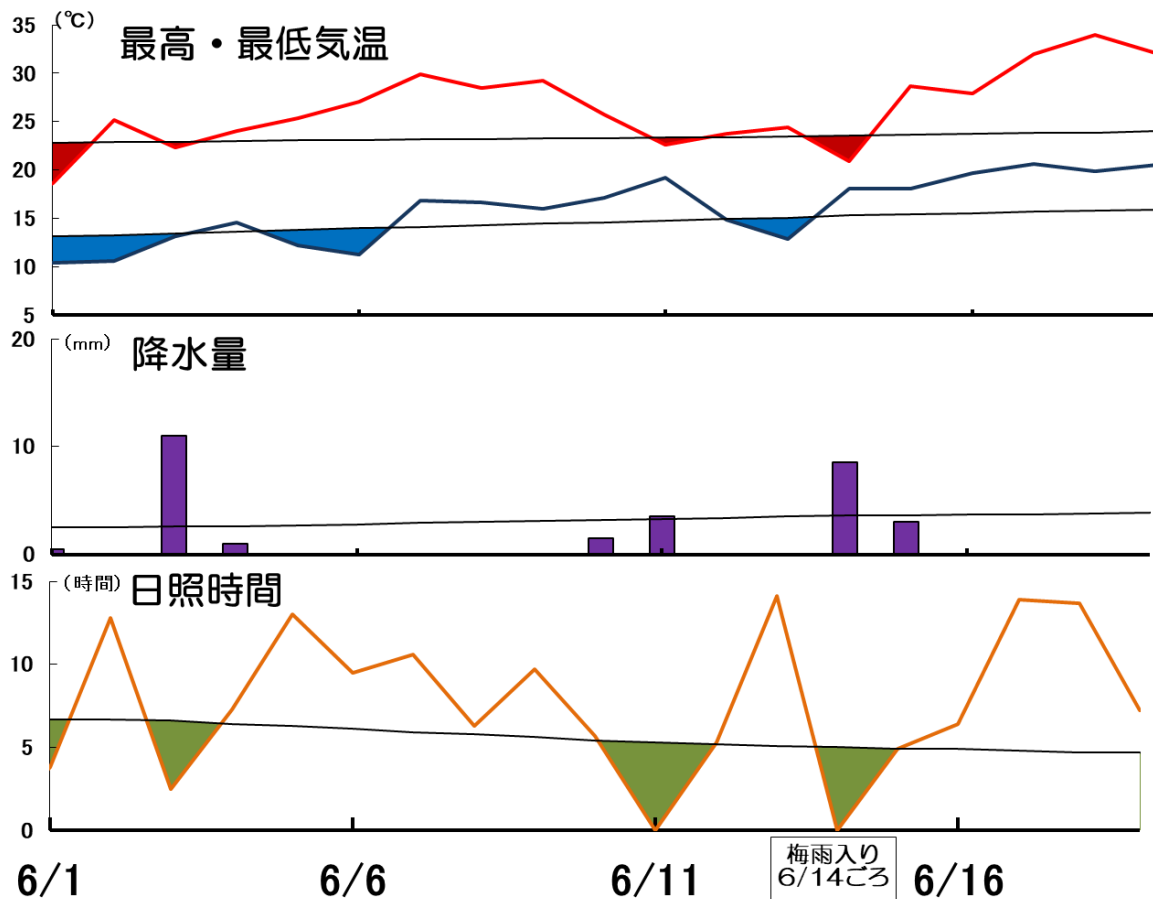
Tel: 0220-22-6127



<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/et-tmsgsin-n/>

【気象経過】

観測地点：米山アメダス



6月中旬(6/11～6/19時点)の平均気温は平年より3.5℃高く推移し暑い日が続きました。また、17～19日は最高気温が30℃を超える真夏日となりました。降水量は雨が少なく、特に15～19日は降水量が0mmとなったため、平年比46%と大きく下回りました。日照時間は天気の良い日が続き、平年比147%と平年を上回りました。

東北南部の梅雨入りは6月14日となり、平年より1日早くなりました。

【東北地方の向こう1か月の天気予報】

令和7年6月19日 仙台管区气象台 発表
期間の前半は気温がかなり高くなる見込みです。天候は、平年と同様に曇りや雨の日が少ないでしょう。平均気温は高い確率80%です。

【移植栽培】

1 生育状況

【水稻生育調査結果(移植)】

No.	品 種	栽培タイプ	調査地点	栽植密度 (株/㎡)		移植日	6月10日			6月20日		
							草丈 (cm)	莖数 (本/㎡)	葉色 (GM)	草丈 (cm)	莖数 (本/㎡)	葉色 (GM)
1	ひとめぼれ	Cタイプ	中田町	16.0	前年比・差 +2日 +6日	5月21日	22.9 91% 86%	137.6 129% 115%	32.9 -0.6 -0.7	30.8 98% 89%	320.0 128% 116%	41.0 0.2 -0.6
2	ひとめぼれ	Cタイプ	登米町	15.9	前年比・差 +5日 +5日	5月21日	26.0 94% 106%	66.8 66% 55%	31.3 -6.5 -3.1	30.9 89% 91%	186.0 62% 61%	42.2 -1.7 -1.1
3	ササニシキ	Cタイプ (復活サシ)	豊里町	15.4	前年比・差 +8日 +9日	5月12日	30.0 107% 101%	134.0 133% 97%	36.2 -2.0 -1.0	35.5 103% 95%	328.0 117% 103%	38.2 -3.2 -3.2
4	つや姫	Cタイプ	迫町	15.7	前年比・差 +1日 —	5月7日	29.7 95% —	244.9 68% —	35.6 -6.6 —	46.6 96% —	416.1 76% —	39.3 1.4 —
5	だて正夢	—	迫町	18.6	前年比・差 +2日 +1日	5月16日	28.4 88% 99%	150.7 120% 80%	36.8 -0.8 0.8	42.1 102% 108%	461.3 124% 118%	43.6 3.7 0.4
7	つきあかり	—	豊里町	19.1	前年比・差 -1日 —	5月3日	30.4 91% —	212.0 105% —	40.7 1.5 —	47.8 90% —	362.9 98% —	41.6 -0.9 —

※栽培タイプ

Cタイプ：農薬・化学肥料削減栽培（慣行栽培の5割減：農薬8成分、化学窒素成分3.5kg以下）

※平年値は、過去5か年（令和2年～令和6年）の平均値。

※つや姫、つきあかりは調査2年目のため、本年値、前年比・差を記載。

6月20日現在、管内の生育調査ほのひとめぼれの草丈、葉色は平年を下回りました。莖数はほ場によって平年を下回るほ場もありますが、順調に増加しています。ササニシキの草丈、莖数は平年を上回り推移しています。つや姫の莖数は前年より少なく推移していますが、すでに有効莖数を確保しています。

だて正夢の草丈、莖数、葉色は平年を上回りました。つきあかりの草丈、莖数、葉色は平年をやや下回りました。つきあかりはつや姫同様、すでに有効莖数を確保しています。

2 今後の管理

（1）水管理

気温の上昇とともに土壌の還元が進み、ガスの発生しているほ場が見られます。根の活力低下を防ぐため、特に稲わらをすき込んだほ場や排水不良田では、一時落水し土壌中に十分に酸素を供給することや間断かん水が効果的です。

生育は移植時期によってばらつきが大きくみられるため、生育に応じた水管理を行いましょう。目標莖数に達していないほ場は、水深2～3cmの浅水管理で分げつの発生を促しましょう。既に目標莖数に達しているほ場については早急に溝切りをし、中干しを開始しましょう。

中干しの程度は、田面に小さな亀裂が入り、足跡がつく程度の固さとし、幼穂形成期（幼穂長が1mm程度）までに終わるようにしましょう。中干し終了後、急激に湛水状態にすると土壌の還元が進み酸素不足になり根を傷めやすいため、中干し終了直後は走り水程度として徐々に湛水状態に戻しましょう。

品種別の有効莖数（穂数）の目安

品種	㎡当たり莖数	1株当たり莖数（本）		
		50株植え	60株植え	70株植え
ひとめぼれ	410～460	27～30	23～25	19～22
ササニシキ	480～510	32～34	26～28	23～24
つや姫	400～440	26～29	22～24	19～21
だて正夢	350～400	23～27	19～22	17～19
金のいぶき	440～490	29～32	24～27	21～23
つきあかり	330～350	22～23	18～19	16～17

(2) 水田内の雑草対策と畦畔管理

ノビエやイヌホタルイ等は斑点米カメムシ類を呼び寄せるので、本田内の除草に努めてください。(※環境保全米では使用できる除草剤が限定されていますので、残草した場合は、まずはJAにご相談ください。)

斑点米カメムシ類は、主にイネ科植物を好むため、生息場所となるイネ科雑草が生えた畦畔や雑草地の草刈りは、斑点米カメムシ類の発生量を減らすのに効果的で、斑点米に対する被害抑制にもなります。畦畔や雑草地の草刈りを7月中旬までに行うことが重要です。

(参考)宮城県内の斑点米カメムシ類の主要種



(3) 病害虫防除

【発生予報第3号】 令和7年6月4日 宮城県病害虫防除所 発表

- ・いもち病(葉いもち) 発生時期「平年並」 発生量「平年並」
- ・コバネイナゴ 発生時期「平年並」 発生量「やや少」

◇葉いもち対策 補植用残苗の放置が見られます！速やかに処分を！！

いもち病の病勢進展は1回の感染好適条件の出現により、発病残苗などの伝染源を中心に約1kmの範囲まで拡大します。

発病が見られたときには速やかに茎葉散布剤で防除してください(環境保全米で発生がみられた場合はJAにご相談ください)。

★米山のアメダスでは葉いもち感染好適条件は出現していませんが、他地域では出現しています。今後の天候の推移に注意しましょう。

アメダス資料による葉いもちの感染好適条件の出現状況(BLASTAM 令和7年度)

日付	駒ノ湯	気仙沼	川渡	築館	米山	志津川	古川	大衡	鹿島台	石巻	女川	新川	塩釜	仙台	白石	蔵王	亘理	丸森
6/3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/4	△	△	○	○	—	△	—	○	△	—	△	○	△	—	○	○	△	△
6/5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/8	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/9	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/11	—	○	—	●	—	●	●	●	●	○	●	○	●	●	●	●	●	●
6/12	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/13	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/14	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/15	—	○	○	○	—	○	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
6/16	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

●	好適条件	葉いもちの大量感染に好適な気象条件(葉面湿潤時間10時間以上、平均気温15〜25℃、前5日間の平均気温20〜25℃)が出現した日
○	準好適条件1	当日の条件は満たしているが、前5日間の平均気温が条件から外れている場合
△	準好適条件2	葉面湿潤時間の長さのみ好適条件を満たしている場合
—	好適条件なし	
?	判定不能	

【直播栽培】

1 生育状況

【水稻生育調査結果(乾田直播)】

No.	品 種	栽培タイプ	調査地点	播種月日		苗立ち本数 (本/㎡)	6月20日		
							草丈 (cm)	茎数 (本/㎡)	葉色 (GM)
1	ササニシキ	ブーラ耕 グレートリル体 系	米山町	4月26日	前年比・差 平年比・差	87.2 110% 113%	35.5 97% 103%	228.3 73% 124%	33.5 -1.4 -3.0

※ササニシキは調査5年目のため過去4か年の平均値を使用。

6月20日現在、ササニシキの苗立ち本数は平年を上回り、出芽は良好となりました。草丈、茎数は平年を上回り推移していますが、葉色は平年を下回りました。

2 今後の管理

(1) 葉いもち対策

直播栽培では移植栽培で使用されている箱処理剤が使用できません。いもち病対策の種子処理（塗抹処理）を行っていない場合は、水面施用剤を防除適期（6月末～7月初旬）に散布しましょう。

(2) 水管理

直播栽培で水の少ないほ場が見られます。乾田直播栽培では移植栽培に比べて減水深がやや大きいので、水を切らさないよう管理しましょう。有効茎数確保後は軽めに中干しを行い、その後間断かん水に移行しましょう。

(3) 雑草対策

直播で残草した場合は、雑草の種類や葉齢を確認した上で中・後期除草剤を選択し、適期に追加防除を行ってください。

農作業中の熱中症を予防しましょう！！

夏に向けて、農作業中に熱中症になる人が増えてきます。

熱中症は正しい知識を身につけることで、適切に予防することが可能です。

* 熱中症対策アイテム *

身体を冷やす

暑い時間帯の作業等が避けられないときに活躍



ファン付きウェア、
ネッククーラー

1人作業の備え

やむを得ず1人作業をする際
のリスクを回避したいときに
活躍



ウェアラブル端末、
応急セット

環境改善

作業場を涼しくしたり、休憩
の質を高めたいときに活躍



ミストファン

農林水産省
熱中症対策パンフレット

農薬危害防止運動実施中 令和7年6月1日から8月31日まで
農薬による事故を未然に防ぎ、消費者の皆さんに安全・安心な農作物を届けるため
農薬は適正に使用しましょう。